

特集「首都圏・関西圏への遠距離就活ガイド」

➡ 遠距離就活とは

遠距離就活とは、大学から離れた遠方での就職活動を指します。志望する企業の説明会や選考を九州で受けられない場合は、首都圏や関西圏など遠方で就活を行う必要があります。遠距離就活を行う場合、交通費や宿泊費など金銭面での負担は避けられません。本格的に就活が始まる前にコツコツと貯蓄しておきましょう。

▼WEB説明会を有効活用しよう

最近ではインターネットを通じた企業説明会(WEB説明会)を開催する企業が増えてきています。WEB説明会は自宅のパソコンから閲覧することができるので、移動時間や交通費の負担が全くなかからないというメリットがあります。WEB説明会を開催しているかどうかは、各企業のホームページなどで確認しましょう。

➡ 遠距離就活のポイント

ポイント1 効率の良いスケジュールを立てる

多くの交通費や時間がかかる遠距離就活において最も大事なポイントは、いかに効率的なスケジュールを立てられるか。説明会を手当たり次第予約するのではなく、できるだけ一度に多くの企業を訪問できるように努めましょう。とは言え、慣れない土地では移動するだけで一苦勞。選考会場までの所要時間や乗り継ぎ案内などは、専用のサイトやアプリを活用するようにしましょう。

ポイント2 移動手段を使い分けよう

最も金銭的負担額が大きいのは、首都圏・関西圏までの交通費。新幹線や飛行機での移動であれば往復数万円の費用がかかりますが、近年はLCC(格安航空会社)の台頭により安価で移動することが可能になりました。また、新幹線や飛行機以外にも、長距離バスやフェリーなど、より安く移動できる手段もあります。それぞれの交通手段の特性を掴み、状況に応じて使い分けましょう。

交通手段	費用	所要時間	メリット	デメリット
飛行機 (大手航空会社)	△	◎	移動時間が短い 便数が多い	費用が高め 空港から都市圏の移動に時間がかかる
飛行機 (LCC)	○	◎	費用が大手航空会社に比べ安め 移動時間が短い	便数が少ない 遅延や欠航が大手航空会社に比べると多い
新幹線	△	○	遅延が少ない 便数が多い	費用が高め
長距離バス・ フェリー	◎	△	費用が安め 夜間の移動が多く時間を有効活用できる	移動時間が長く疲労がたまりやすい

例えば...

朝早くから説明会が予定されている場合は、夜間移動で早朝に到着する長距離バス・フェリーを利用する
時間に余裕がある帰路にLCCを利用する など

大学から離れた首都圏や関西圏での就職活動を行う場合、移動などによる費用だけでなく、慣れない土地での活動自体に不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。ここでは、首都圏・関西圏への遠距離就活におけるポイントについて解説します。

➡ 短期滞在する方法

説明会や選考の度に行き来するよりも、短期滞在して就職活動を行った方が、トータルの費用を抑えられる可能性があります。事前にスケジュールを立て、どちらが総合的な費用を抑えられるか、シミュレーションしてみましょう。

また、滞在時の宿泊手段については、ホテル以外にもシェアハウスや短期賃貸マンション(ウィークリー・マンスリー)などさまざまです。費用・期間・快適さ・利便性などの観点から、自分に合った宿泊手段を選ぶようにしましょう。

▼遠距離就活での必携アイテム

<携帯電話用モバイル充電器>

遠距離就活では、メールチェックや調べものなどで普段以上に携帯電話・スマートフォンのバッテリー消費が激しくなりがちです。充電用コンセントを使わせてくれる場所がすぐに見つかるとも限りません。バッテリー切れを避けるためにも、携帯電話用のモバイル充電器は必ず携帯しておきましょう。

➡ 遠距離就活の強い味方 サテライトオフィス

九州大学では、東京・大阪にサテライトオフィスを開設しています。PCやLAN配線、FAX(プリンター兼用)を完備しているの、気軽に活用してみましょう。

九州大学東京オフィス



住 所 : 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号
有楽町ビル6階605-606区
T E L : (03) 3211 - 8825
F A X : (03) 5224 - 3357
E - M A I L : tokyo-office@jimu.kyushu-u.ac.jp
開室時間 : 平日 10時～17時

九州大学大阪オフィス



住 所 : 大阪府大阪市北区梅田1丁目3番1-600号
大阪駅前第1ビル6階 1-117号
T E L : (06) 4797 - 6280
F A X : (06) 4797 - 6281
E - M A I L : osaka-office@jimu.kyushu-u.ac.jp
開室時間 : 平日 10時～17時